

## ■ キャッシュ（一時ファイル）の削除

### 「キャッシュ」とは

ウェブサイトで一度アクセスしたサイトのデータをブラウザで一時的に保管しておく仕組みです。一時的に保管されたデータがあると、次回同じページを開く際に表示が早くなります。

### 「キャッシュ」を削除する理由

キャッシュは、自動的に削除されますが、削除されずに古いデータが溜まっていくと更新されたデータのページが表示されなかったり、正しい挙動にならなかったりします。保管された過去の古いデータ（ゴミデータ）を削除することで、それらが改善されることがあります。

### 「キャッシュ」の削除の方法

ブラウザによって削除方法が異なります。

推奨ブラウザ Microsoft Edge、Google Chromeのキャッシュクリア手順を紹介します。

ご使用のブラウザにより手順が異なります。

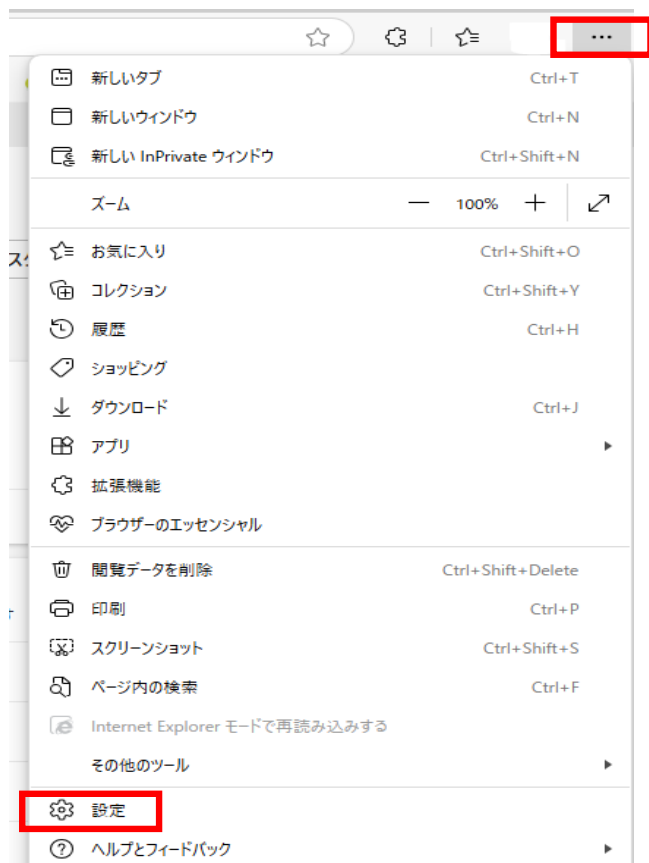


Microsoft Edgeの場合（1～2ページ）

Google Chromeの場合（3ページへ）

## ○ Microsoft Edgeの場合

① Microsoft Edgeを起動し、画面右上の「設定など」をクリックし、「設定」をクリックします。

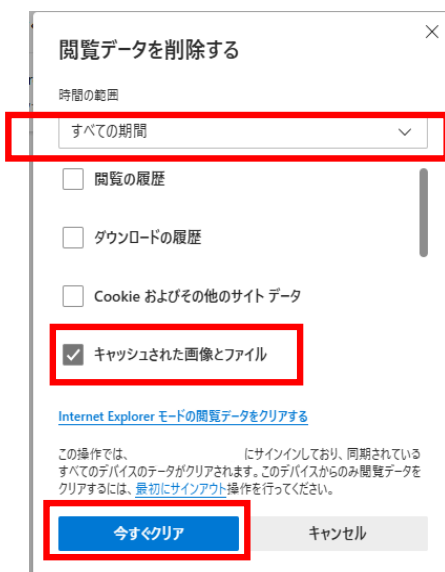


② 「プライバシー、検索、サービス」を選択し「閲覧データをクリア」をクリックします。



③ 閲覧データの消去 ウィンドウで、以下の操作を行います。

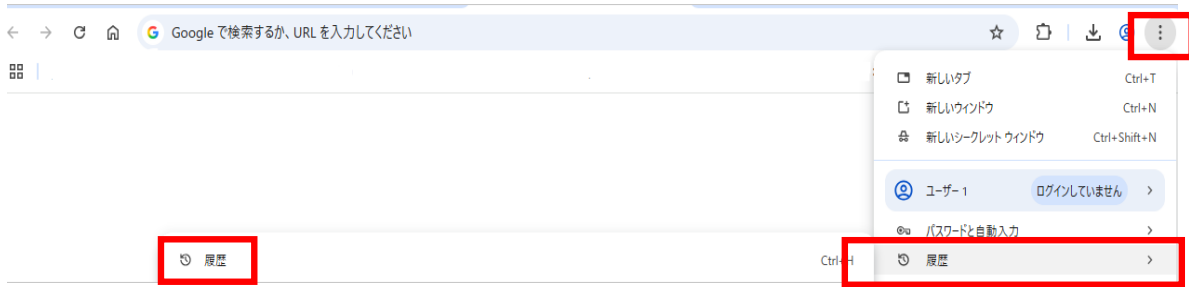
- ・ 時間の範囲：「すべての期間」を選択します。
- ・ 「キャッシュされた画像とファイル」にチェックを入れます。  
このとき、「パスワード」にはチェックを入れないことをおすすめします。
- ・ 「今すぐクリア」ボタンをクリックします。



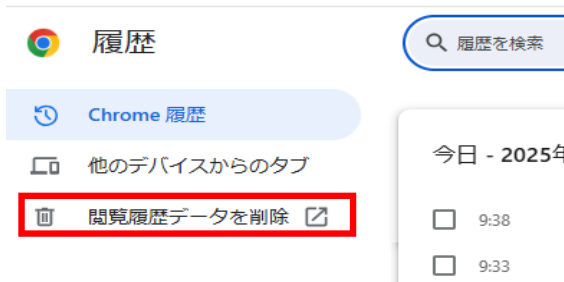
④ 削除後ブラウザを立ち上げ直してください。

## ○Google Chromeの場合

- ① Chrome を起動し、ウィンドウ右上の「Google Chrome の設定」／履歴／履歴 を選択します。

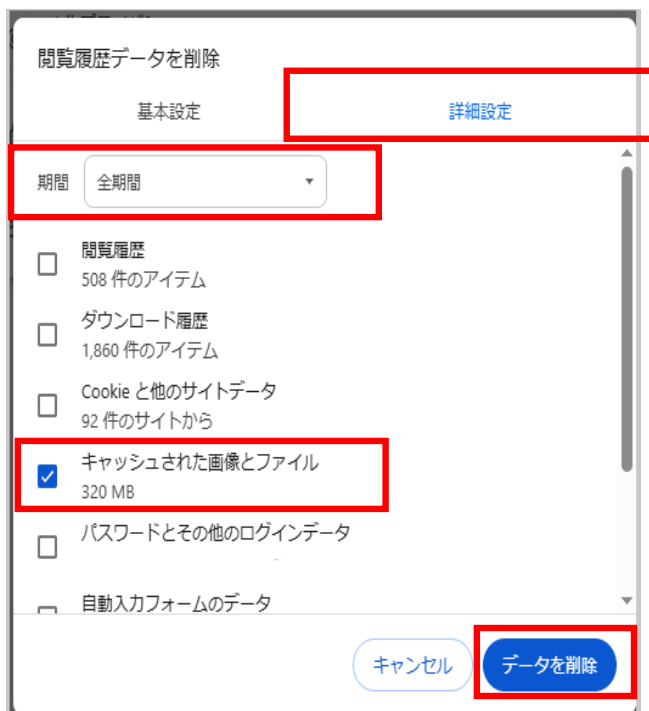


- ② 履歴が表示されたら、左側から「閲覧履歴データを削除」をクリックします。



- ③ 閲覧履歴データを削除 ウィンドウが表示されたら、以下の操作を行います。

- ・ 「詳細設定」タブを開きます。
- ・ 期間：「全期間」を選択します。
- ・ 「キャッシュされた画像とファイル」にチェックを入れます。  
※ その他の項目は、必要に応じてチェックを入れてください。  
※ 「パスワードとその他のログインデータ」にはチェックを入れないことをおすすめします。
- ・ 「データを削除」ボタンをクリックします。



- ④ 削除後ブラウザを立ち上げ直してください。